



The Weekly Report of SUNAGAWA RC

砂川ロータリークラブ会報

■ 本日は9月14日(水) 第2496回例会 ■

ゲスト卓話 社会奉仕委員会 藤田委員長担当
卓話講師：砂川社会福祉協議会
事務局長 阿部 宏明 様
テーマ：社会福祉協議会について

※RCレート 9月1日より 1\$ 139円

■ 次週の予定 ■

9月21日(水) ゲスト卓話 親睦活動委員会高坂委員長担当
第2497回 卓話講師：オフィスMCグローバル
代表 丸谷 敦浩 様
テーマ：現在の北海道のイベント状況と色々なイベントのやり方

第2495回例会記録 2022年(令和4年)9月7日(水) 晴れ 「四つのテスト」唱和 「国歌」 「それこそロータリー」音楽のみ

- ・ゲスト紹介 本日はいらっしゃいません。
- ・ビジター紹介 本日はいらっしゃいません。

会長報告

会長 造田 孝志

本日はございません。

幹事報告

幹事 俵谷 薫

①美唄ロータリークラブより、事務所移転のお知らせが届いております。

美唄市大通西1条北1丁目1-17
今村史壇(しろ) 税理士事務所内
TEL0126-63-0531 FAX0126-63-0534

②赤平ロータリークラブより、8月の会報が届いております。

※本日例会終了後、理事・役員会を行いますので理事・役員の方は、宜しくお願い致します。

委員会報告

本日はございません。

四大祝福

会員誕生記念

瓜 俊雄会員、堀江和美会員、大橋俊彦会員
永森直弘会員、西川公平会員

夫人誕生記念

小林公民会員、竹田俊一会員、西川公平会員

創業記念 澤田廣志会員

結婚記念

武田昭二会員、銚井直作会員、山田賢司会員
中村和弘会員

例会

会員卓話

会長担当

会長 造田 孝志

「ウッドショックについて」

昨年起きました、ウッドショックについてお話しさせていただきますと思います。

皆さんも、昨年一度は、テレビ・新聞などで聞いたか見たりしたことがあると思います。

ウッドショックをお話する前に、木材について少しお話



ししたいと思っています。
道内の製材工場は、ピーク
時大小あわせて約1,300
社くらいあったと言われて
おります。しかし現在は、
二十数社と激減して
おります。

その為、どうしても輸入材に頼らなければなりません。
当社も、木材の10%が道産材で、90%が輸入材
に頼っております。

主に、ヨーロッパ諸国・ロシア・中国・アメリカ・
カナダ等から入ってきます。輸入材でも、約70%
がヨーロッパ諸国から来ております。

通常、ヨーロッパを出ると、約2ヶ月から3ヶ月掛
かって、韓国のプサン港で積み替えて苫小牧に入港
します。これが、木材の通常の流れでした。

ここで、ウッドショックについて、お話しさせて
頂きます。

ウッドショックにて何が起きたかと言いますと、ま
ず木材の価格が、最高3倍の価格に跳ね上がりました。
なぜそうなったかと言いますと、アメリカ・中国
・ヨーロッパ諸国で、特にアメリカで住宅金利を
下げた事により、住宅が建てやすくなった事と、コ
ロナ感染症の影響で、リモートで仕事をするよう
になり、自宅で仕事をするようになり、郊外に家を
建てる人が大幅に増えました。特にアメリカは、コ
ロナ感染症の影響で、ホームセンターで材料を買
って、自宅を自分でリホームしたり、物を造ったり
する人も大幅に増えました。アメリカのホームセン
ターの売り上げは凄くて、住宅に納入する材料と同
じぐらいの量を販売しているんです。ちなみに、2021
年度日本の住宅着工戸数は約86万6千戸、アメリ
カは、170万2千戸と、日本のほぼ倍になります。
日本の住宅で使用される木材の量が、アメリカの
ホームセンターでも販売されてる量がほぼ同じこと
自体凄いことだと思います。

そうすると、アメリカの業者は材料を確保するた
めに、値段をどんどん吊り上げていったんです。

それで、日本も価格をあわせざるおえなくなり、
最高3倍の価格に跳ね上がったわけです。

現地と交渉すると、量を減らされたりして、ひどい

月は、契約量の半分しか契約できない月もありました。結果的には、売り手市場になり、現地の言い値で買わなければ、量は確保できない状況に追い込まれてしまいました。輸入の減らされた分を少しでもカバーしようと道内の製材工場にお願いしても、やはり人の問題、機械の生産能力には限りがありますので、残念ながら、大幅な量の確保には至りませんでした。そしてさらには、納期遅れが起きてしまいました。通常ヨーロッパを出ると、2ヶ月から3ヶ月位で苦小牧港に入るところ、去年は4ヶ月から6ヶ月掛かって入港することが、当たり前前の状態でした。

なぜ、ここまで納期が延びたのかは、船会社の積み荷の需要が大幅に増えた事と、途中何か所かの港によってくるんですが、コロナ感染症の影響で港の作業員が減っており思うように作業が進まない状況が原因でした。特に、韓国のプサンに入る前に、中国の港に立ち寄ると、その港で感染者が出ると、荷下ろしが一切止まってしまい、沖でしばらく待機することもしばしばありました。

さらに、遅延した原因として、プサン港で荷物を積み替え苦小牧港行きの船に積み替えるんですが、苦小牧からの帰りの荷物が少ないと、船会社が横浜港へ向かってしまいます。横浜港には、帰りの積み荷がある為です。そうすると、横浜港から、苦小牧の内航船に積み替えるわけですが、内航船の船は、何隻かで往復しているんですが、プサン港から苦小牧の船が横浜港へどんどん変わっていくため、荷物があふれ、順番待ちとなってしまう、ひどいときには、1ヶ月から2ヶ月横浜港に滞留することになり、遅延となりました。

そして、さらに不幸なことが起きてしまいました。通常ヨーロッパ諸国からアジアへ向かう場合、スエズ運河を通るんですが、去年の3月に世界最大のコンテナ船、愛媛県の会社所有のエヴァー GIVEN 号が、スエズ運河で座礁してしまい、一週間スエズ運河を封鎖してしまっただけです。この為、400隻以上の船が足止めされました。この為苦小牧入港が大幅に遅れることになりました。

スエズ運河の幅は、205mあるんですが、エヴァー GIVEN 号は、全長が約400mある為完全にスエズ運河をふさいでしまっただけです。

今回の損害賠償金額が、600億円で和解したとのこと。ちなみに、スエズ運河の通行料は、小型船で2,500万円、大型船で6,000万円だそうです。1日約50隻が通行しますので、1日の通行料が約20億円、去年の1年間の通行料が、約8,700億円だそうです。

今年の2月に、ロシアがウクライナに侵攻し、ウクライナの港から出る船が、出られなくなり、港に待機のままの船もありました。その船に当社の荷物が少量ですが積まれており未だ入港しておりません。出向することはできるみたいですが、紛争地域では、保険が適用外になっている為、船会社としても、保険がかからない状態での出港はできないみたいです。また、今回のウクライナ進行により、日本政府もロ

シアに経済制裁を掛けていることで、ロシア工場からの木材を入れることはできますが、関税が高くなったりしている事と、木代金を送金することが困難になっております。

当社も、今まで世界中でロシアにしかない生えていないダフリカカラマツ材を商社を通して輸入していましたが、この経済制裁によって、大手商社はコンプライアンスの関係で輸入ができず、現在は小手の商社を使って中国経由にて輸入している状況です。今や残念ながら、木材だけでなく全ての物がかつてないほど高騰し、住宅価格も大幅に上がっております。戸建ての価格が、坪数によりますが、2年前と同じ住宅でも1千万円以上上がった住宅が普通になっている状況です。

今年は、価格の影響もあり既に住宅着工工数が総体的には前年比1割ダウンですが、戸建て・貸家については2割減となっている状況となっております。以上、ウッドショックについてお話しさせて頂きました。ご清聴ありがとうございました。

出席報告

委員長 山田 賢司

第2495回例会

※在籍数 38名 ※出席規定免除 2名

※本日出席基数 37名 ※本日欠席者数 6名

※本日出席率 83.78%

※本日欠席者

小野志伸会員、近藤俊継会員、佐藤文優会員
染谷 昇会員、西川公平会員、山田 大会員

ニコニコボックス

※お世話になりました。御礼を申し上げます。

☆沖 中 家

※卓話をさせて頂いて。

○造田孝志会長

※会員誕生を頂いて。

瓜 俊雄会員

※会員誕生を頂いて。

永森直弘会員

※会員誕生を頂いて。

大橋俊彦会員

※会員誕生を頂いて。

堀江和美会員

※夫人誕生を頂いて。

小林公民会員

※夫人誕生を頂いて。

竹田俊一会員

※結婚記念を頂いて。

山田賢司会員

※結婚記念を頂いて。

中村和弘会員

※結婚記念を頂いて。

武田昭二会員

※創業記念を頂いて。

沢田広志会員

本日のニコニコBOX 45,000円 累計額 409,000円

☆は超高額、◎は高額、○は多額

※米山記念奨学会：目標 480,000円

本日 0円 累計 215,000円

※ロータリー財団：目標 6,000\$

本日 0\$ 累計 2,650\$

本号担当：千葉 清 次号担当：千葉 清

事務局：砂川パークホテル内 (TEL0125-52-3989)

会長 造田 孝志 幹事 俵谷 薫

欠席届は前日昼迄に信太英樹SAAまで (TEL52-3218・FAX52-5618)